

大台町過疎地域持続的発展計画(案)に対するパブリックコメントの結果について

募集期間 令和8年1月7日(水)～令和8年2月6日(金)

応募件数 2名の方から3件

No.	意見の要旨	意見に対する町の考え方	計画案の修正
1	<p>p16②人材育成</p> <p>2行目「…啓発活動や人材育成に取り組みます。また、地域が行う交流の場となる空間や仕組みの整備を支援します。」のコミュニティ助成事業は、大切だと思いますが、その方法を工夫する必要があると思います。</p> <p>現在住んでいる地区の実情をもとに考えると外部からの力に頼るだけではなく、年齢に関係なく住んでいる人たち一人ひとりができることをやり、それをつなげていくことが持続可能な生活につながると思います。</p> <p>今は、いろいろなサービスがあってそれを利用できますが、年金生活ではお金の限りがあります。例えば、タクシー券がその例です。交通手段としてバスを利用したくても、バス停まで往復するのが難しい人もいます。</p> <p>地区の中で支え合う仕組みができれば、解決できることが多いと思います。しかし、その仕組みを誰がどのような道筋で作ったらいいのかわかりません。人材育成というのであれば、このような仕組みづくりを地区の人に教えてくれる人があるといいなと思います。</p> <p>また、地区の活動の中心として集会所の整備が不可欠だと思います。その中には、情報を得るためのツールが集会所にあればと思います。高齢者のほとんどは、広報誌か、防災無線が情報を得るためのものとなっています。(個別受信機があっても耳が遠くて聞こえない場合も多いです)</p> <p>理想論かもしれませんが、町内全ての地区でこのような仕組みができれば、細かいいろいろな取り組みがいらなくなると思います。</p> <p>少し前にテレビでどこかの町長が、「上手に縮む」と言っていました。過疎地域で、今までのようにやっていたらダメなので、どの部分に予算を多く使うのか、メリハリをつけた予算にしたそうです。参考にしてもらいたいです。</p> <p>大台町では、いかにして外部からの人を呼び込むかに力を入れているように思いますが、今、暮らしている人が居心地よく暮らしていたら、自然と人は集まってくるのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、地域住民によって支え合う仕組みが、交通手段の確保など生活課題に対しての解決策の一つになり得ると考えます。</p> <p>いただいたご意見は、今後の人材育成の取組の参考にさせていただきます。</p> <p>また、集会所については町としても地域住民の活動の場としては重要であると考えており、より地域住民が利用しやすくなるよう、集会所の所有権を町から自治会へ移管する取組を進めているところです。集会所に情報を得るためのツールを整備することについては、需要や必要性について検討が必要ですが、今後の取組の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、町からの情報発信については、本計画の「4. 地域における情報化」において、より迅速で効果的な情報発信に向け、町の公式LINEの整備を進めることとしており、併せてデジタル機器の操作に不慣れな方に向けた支援を推進していきます。</p> <p>ご意見のとおり、「上手に縮む」というスマートシュリンクの考え方は、人口減少が進む本町においても重要な視点であると考えます。本計画では、公共施設等の適切な管理推進を目的とする公共施設等総合管理計画と整合を図っているとともに、様々な分野において町の区域を超えた広域的な視点での取組を検討するなど、持続可能なまちづくりを推進していきます。</p> <p>また、町では移住促進や外部人材の活用を推進していますが、本計画の基本方針に示した「町内外の人が住みたいと思えるまち、今住んでいる町民の皆さんが住み続けたいと思えるまち、進学や就職を機に町外に出た人々が戻ってきたいと思えるまち」を目指してまちづくりを推進しますので、今後も本町のまちづくりにご理解とご協力をお願いします。</p>	無

No.	意見の要旨	意見に対する町の考え方	計画案の修正
2	<p>該当箇所：52 ページ「9. 教育の振興(2)その対策」</p> <p>電子書籍導入について、予算を抑えつつ情報格差を解消するため、以下の2点を提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立国会図書館デジタルコレクションへ参加館登録 <p>絶版書籍や歴史資料などの閲覧・印刷が可能になり、蔵書不足を補えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サピエ図書館」加入高齢者による高齢者等の読書バリアフリー環境を整備 <p>視覚障がい者や高齢者のための「読書バリアフリー環境」を低コストで整備できます。</p>	<p>電子書籍の導入については、他自治体の動向を注視しながら検討していきます。いただいたご意見については、電子書籍の導入に関する検討の参考にさせていただきます。</p>	無
3	<p>該当箇所：4. 地域における情報化 (2)その対策 デジタル技術の活用を推進</p> <p>行政DX化にあたり、先行している玉城町「第2期たまきデジタル戦略推進計画」のEラーニング、</p> <p>階層別研修といった体系を参考に、職員研修の充実を検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、行政DXの推進には、先進自治体の事例調査や職員研修が重要と考えます。</p> <p>本計画では、デジタル技術の活用を推進することとしており、町のDXを推進するための大台町DX基本計画において具体的な施策を推進しています。町ではDX基本計画に基づき、職員のデジタルスキル向上に向けた体系的な研修を行っております。いただいたご意見は、今後のデジタル技術の活用の取組の参考にさせていただきます。</p>	無